

令和5年度決算報告

学校法人 弘前学院
理事長 小寺正剛

学校法人弘前学院の令和5年度決算は、公認会計士および監事の法定監査を終了し、5月30日開催の理事会及び評議員会において、報告の後承認されました。以下「決算書」は記載の表（「貸借対照表」「資金収支計算書」「事業活動収支計算書」）のとおりです。

○貸借対照表

当該年度末における資産、負債、純資産（基本金、繰越収支差額）の状態、つまり財政状態を表します。

令和5年度の資産総額は34億5,248万7,924円となり、前年度に比べ4.73%減少しました。一方、負債総額は11億4,928万5,870円となり、6.91%減少しました。また、基本金と繰越収支差額を合わせた純資産額は23億320万2,054円となり、前年度に比べ3.60%減少しました。

○資金収支計算書

当該年度の諸活動に対応する全ての資金の収入及び支出の内容を明らかにし、更に支払資金のてん末も表します。

令和5年度の資金の収入総額は16億1,285万5,556円となり、前年度繰越支払資金3億1,666万9,757円を加えた収入の合計は19億2,952万5,313円となりました。一方、資金の支出総額は17億3,803万8,580円となり、翌年度繰越支払資金は、前年度に比べ1億2,518万3,024円減の1億9,148万6,733円となりました。

○事業活動収支計算書

当該年度の3つの活動（教育活動、教育活動以外、特別活動）に対応する事業活動の収入及び支出の内容を明らかにし、かつ、収支の均衡を明らかにします。令和5年度の教育活動収支において、収入計14億1,703万5,306円、支出計14億9,729万9,324円となったことにより、教育活動収支差額は△8,026万4,018円となり、前年度に比べ1億267万9,935円の減となりました。このうち教育研究経費・管理経費に含まれている減価償却額は1億2,150万3,401円です。

一方、教育活動外収支においては、収入計77万3,890円、支出計965万2,355円となったことにより、教育活動外収支差額は△887万8,465円となり、前年度に比べ95万8,655円の増となりました。

以上の結果により、当年度の経常収支差額は△8,914万2,483円となり、前年度に比べ1億172万1,280円の減となりました。

また、特別収支において、収入計391万6,285円、支出計81万624円、特別収支差額310万5,661円となり、前年度に比べ122万5,793円の減となりました。

経常収支差額に特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額は△8,603万6,822円となり、前年度に比べ1億294万7,073円の減となり基本金組入後の当年度収支差額は△2億5,319万1,612円となりました。

今後とも関係各位のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。